

# Associa

local network design

## 大学休学者及び通学困難者に向けた 復学特化型支援プログラム

- 1) アソシアの概要
- 2) ホイスコーレの説明
- 3) 自立訓練の説明
- 4) 事業の目的と概要
- 5) 対象者について
- 6) 終了後の理想の姿
- 7) プログラム内容
- 8) Q & A
- 9) 問い合わせ



# 1、アソシアの概要

会社名 株式会社アソシア  
代表者 神谷 牧人  
所在地 沖縄県北谷町北前1-10-8  
設立年月日 2009年6月23日(同年12月事業開始)  
従業員数 93名(2022年6月現在)  
(障害者雇用率:約13%)

## | 給付・相談事業 |

就労移行支援(沖縄県北谷町)  
就労移行支援(兵庫県川西市)  
継続B型(沖縄県北谷町)  
継続B型(兵庫県川西市)  
生活訓練(沖縄県北谷町)  
**生活訓練(兵庫県神戸市/8月1日スタート)**  
自立生活援助(兵庫県神戸市)  
放課後等デイサービス(沖縄県北谷町)  
計画相談支援/障害児相談支援(沖縄県北谷町)  
計画相談支援/障害児相談支援(兵庫県神戸市)  
計画相談支援/障害児相談支援(兵庫県川西市)

## | 受託事業 |

高校中退者等キャリア形成支援モデル事業(沖縄県より受託)  
子どもの居場所支援事業(沖縄県うるま市より受託)  
若年妊産婦の居場所事業(沖縄県うるま市より受託)  
阪神北圏域コーディネーター事業(兵庫県より受託)  
しごとサポート東部(兵庫県神戸市より受託)  
川西市委託相談支援事業(兵庫県川西市より受託)

## | 自主事業 |

若年妊産婦保護シェルター(琉球大学との共同運営)



アソシア公式HP  
(アソシア設立の想い)



フクシのみらいデザイン研究所  
(代表 取材動画)

## 兵庫県での実績

### | 神戸市からの受託事業 |

令和3年度からは神戸市の委託事業であるしごとサポート東部を受託し、神戸市灘区東灘区在住の方を対象に就労に関するさまざまな相談を受けています。また、平成31年から神戸市で実施している計画相談では、令和2年度より神戸市中央区・灘区の相談支援部会の部会長を担い神戸市の計画相談体制構築のためのプロジェクトチームにも参画しています。

### | 神戸市からの受託事業 |

アソシアは、福祉業界において「株式会社」としては珍しく、行政からの委託事業を数多く受けています。その理由としては大きく2つが挙げられます。

ひとつは、設立から13年間、行政や関係機関との協働作業を積極的に行ってきたことにあります。沖縄での学会や大会の運営や、市町村自立支援協議会への参加、一般市民を対象とした講演会の開催など、自社の収益活動

### | 兵庫県からの受託事業 |

兵庫県より令和3年度から阪神北圏域コーディネーター事業を受託。猪名川町・三田市・宝塚市・川西市・伊丹市の5市町の相談支援体制の構築を、県民局や行政、相談支援専門員並びに関係機関と連携・調整を行いながら実施。

現在、兵庫県では6名のコーディネーターが各圏域を担当しており、そのうちの1名をアソシアのスタッフが担っています。

### | 川西市からの受託事業 |

川西市からは地域生活支援事業における相談支援事業(市町村必須事業)の受託を令和1年度から実施。地域での相談支援を中心に、自立支援協議会や部会などにも積極的に関わり、川西市と協働し誰もが住みやすい地域づくりを担っています。

また、川西市基本構想策定委員などにも福祉の立場から参画し「まちづくり」全体へも寄与しています。

以外の地域活動も積極的に行ってきました。

二つ目としてスタッフ個々の活動にあります。代表も含め複数のスタッフが大学や専門学校で非常勤講師としても勤務。また各種専門職団体などでも委員を務めるなど会社のことだけではなく社会的な活動にも力を入れています。そうした実績が社会的な評価となり、行政からの信頼を得て、多くの委託事業を受けています。

## 2、ホイスコーレとは

### デンマーク発祥

ホイスコーレとは、デンマーク人のN.F.S.グルントヴィ氏が「誰もが平等に教育を受ける権利を」という民主主義の理念を掲げ、その考えの元、全寮制の寄宿学校としてスタートした教育システムのことです。その特徴としては、「18歳以上であれば年齢制限なしで誰もが入学できる」「入学試験がない」「試験や成績付けがない」「ディスカッション形式の授業を主とする」「先生と生徒、施設スタッフが全員で学校で共同生活を送る」といったことが挙げられます。

170年以上の古い歴史を持ち、デンマークだけでも約70校存在するホイスコーレですが、学校ごとにアートや音楽、政治、スポーツ、食など、各校ごとに得意とする学問があり、生徒は自分の興味のある分野の学校へ行くことが可能です。

### ホイスコーレ神戸では

デンマークのホイスコーレの理念をもとに、「指導」や「訓練」ではなく、「対等な関係において共に考え悩み、自身での気づきの中から生まれた選択を尊重する」姿勢で支援を行っていきます。

最終的には集団において対話形式でのプログラムが中心になりますが、利用当初から「集団」として支援するのではなく、「個人」から「小集団」「中集団」、そして「大集団」というように、本人の自尊心や不安も丁寧に扱いながらプログラムを提供していきます。

そのような中で「集団（他者）と比較」しながら自己理解を深め、自身のモチベーションされる動機付けや、ストレスとなる（環境・個人）因子を探しながら、将来の目標を見つけ、大学を卒業する必要性や意味、目的を一緒に考えて行きます。



## 3、自立訓練の説明

### 総合支援法

障害者総合支援法では、主に障がい重い方が利用する「介護給付サービス」、訓練することによりQOLなどの向上を図る「訓練等給付サービス」、それらのサービスの紹介や調整などを行う「相談支援」があります。今回、実施する事業は訓練等給付サービスの一つである自立訓練（生活訓練）となっております。自立訓練は2年間という有期限という特徴もあります。

### 利用するには

障がいがある方への公的な福祉サービスとなっておりますので、利用するには（住民票のある）役所福祉課への申請が必要となります。よって、申請の際には「診断書」が必要となります。

### アソシアの取り組み

アソシアは今までにも多くの先駆的な取り組みを行ってきました。2009年当時は弁当販売やパン販売が多い中、福祉の看板は出さずにカフェとして就労支援をおこなったり、朝起きれない方を対象とした夕方以降の夜間帯での就労支援を行ってきました。また、2012年当時自立訓練は知的障がいの方を対象とし、洗濯機の使い方やお小遣いの管理などを実施する事業所が多い中、精神・発達の若者を対象に、コミュニケーションや自己理解を中心としたアソシア社会大学（現：アソシアホイスコーレ北谷）を開所。2015年には、通信制高校とコラボし、放課後等デイサービスで中卒・高校中退者を対象にし、ソーシャルスキルの獲得と高校卒業資格取得の両方をサポート。アソシアでは単に「福祉サービスの提供」を行うのではなく、サポートが必要な方に対して、「福祉サービスを活用」しながら社会生活を支援しています。



## 4、事業の目的と概要

### 目的

大学休学中の者で、何らかの障がいがある学生に対して、必要な訓練や支援（家族や医療、大学等との連携）を行う中で、自身の得意な事や苦手な事の理解を促進します。その上で、得意な部分は伸ばし、サポートが必要な部分は他者へ協力をお願いできるような体験を積み、その結果として、レポート提出や講義への出席、卒業後の進路について前向きなイメージが持てることで復学することを目的とします。

### 概要

名称：アソシアホイスコーレ神戸  
住所：神戸市灘区山田町2丁目1-1 パレー六甲1F  
連絡先：078-803-8977  
営業：月～金（10時～15時）  
休み：土日祝祭日 / 年末年始  
定員：20名（定員とは1日の受け入れ可能人数であり、登録に制限はない）  
職員数：5名（作業療法士・精神保健福祉士・社会福祉士、他）  
管理者：後藤 歩  
担当者：受付担当 / 伊井 いずみ・宮里 美凧

開所：2022年8月1日  
見学：2022年7月より見学開始



## 5、対象者について

### 利用条件

- ・原則18歳以上（福祉制度上の利用条件）
- ・診断書がある（福祉制度上の利用条件）
- ・大学休学者もしくは支援を必要とする者

### 対象者像の現状イメージ

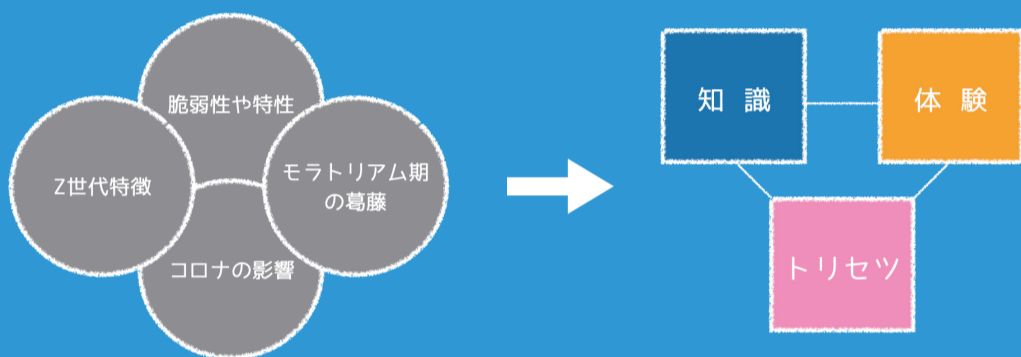
シラバスを読んでも何が必要かが分からない/必須単位を取りこぼしてしまう/友人や先生にSOSが出せない/対面授業になって気持ちも身体もついていけない/現状を打破したいがどうしたらいいか分からない/朝起きれない/昼夜逆転している/会う約束や締め切りが守れない/やりたい事が別にある訳ではないが大学での学びが何に繋がるのか分からない/人と会話が苦しい…etc



# 6、終了後の理想の姿

## 利用条件

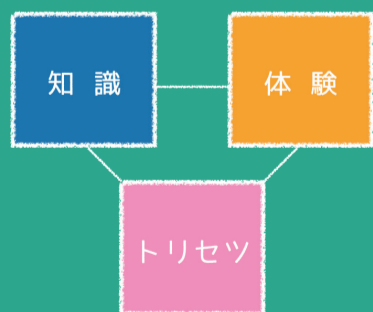
- Step1 「自分に問題がある」「周りが悪い」のではなく、自分の個性や特性が、環境とどのような状況で不一致が起こっているのかを知る。
- Step2 自己と他者の違いを頭で理解(知識)する。
- Step3 様々な環境を試す(体験)ことで、同じように不一致を起こす場合と、そうならない場合があることを体験を持って理解する。
- Step4 積み重ねにおいて環境によっては自分を生かすことができる場合もあることを知り、大学卒業ひいては就職において、自分が続けられる環境とはどのような環境なのかが体験を持って理解できている。



# 7、プログラム内容

## 復学・就職を目指した土台づくり

復学し、自分を活かした就職へと進めるように、丁寧に自己理解を育みます。「理解とは言語と体験」をベースに座学のみではなく、様々な体験を通して自分の活かし方を育てます。



トリセツ

- ストレングスを整理(気づかなかった強み、伸ばせる強みを取りまとめる)
- ストレスの整理(ストレスを感じる場面、疲労のサインなどの取りまとめ)
- 自分の苦手なことの整理(できれば避けたいこと、上手く避けるコツ)
- 使える社会資源の整理(地域生活にある社会資源の存在と利用方法を整理する)
- モチベーションの整理(何にモチベートされるか、自分の価値観について)
- 環境設定の整理(自分の力が発揮される環境について整理する)

体験

- 個別学習(資格取得・PCスキルを学ぶ等、学びを積み上げる体験を支える)
- フィットネス(心と体を整えるプログラムを提供する)
- マンスリー企画(月に1回開催する施設内イベントを立案準備する機会を提供する)
- フィールドワーク(商店街の困り感を情報収集し地域活性を考えてみる体験)
- 企画開発(チームでゼロから企画開発する体験を支える)
- ボランティア体験(自分の得意を活かし誰かを助ける体験を機会提供する)

知識

- 自分を知る心理学(MBTI:性格タイプ分類。人との違いの肯定的理解を育む)
- 韓国語(ハングル・食文化・価値観など異文化を知り多様性を理解する)
- ストレスマネジメント(ストレスと疲労の整理および対処方法を知る)
- 社会資源学(地域にある自分が使える社会資源について情報を提供する)
- ライフ学(恋愛学やSNSリテラシー、お金のことなど生活に関連する知識を得る)
- 社会人講話(社会の先輩が歩んできたストーリーを聞き、多様な生き方を知る)



# 7、プログラム内容

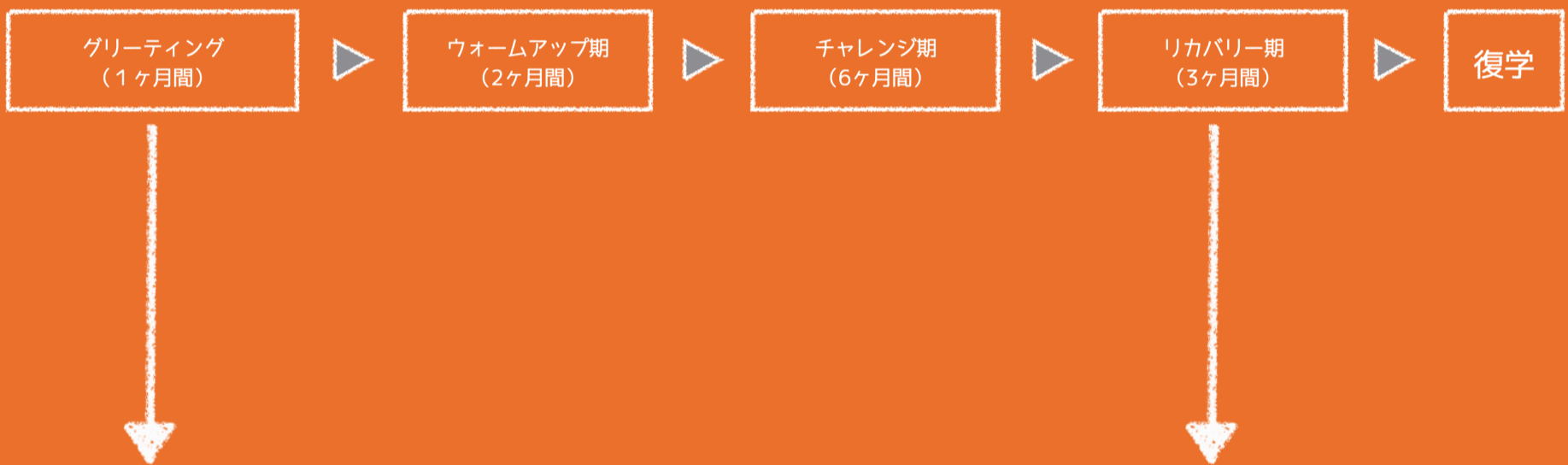
## 安心・安全な環境下での試行錯誤

グリーティング期にスタッフや新しい仲間との出会いから始まり、ウォームアップ期では少しずつ新たな一歩が踏み出せるように様々な活動や学びの場への参加をしていきます。チャレンジ期では事業所内にとどまらず、地域をフィールドとして仲間たちとそれぞれの強みを生かしたプロジェクトに取り組みます。リカバリー期では復学に向けて自身の強みを生かし、苦手さへの工夫ができるように「自身のトリセツ」を作成し、復学やそれぞれの将来を決定していきます。一人ではなかなか踏み出せない一歩を踏み出せるように段階的に取り組んでいきます。

- 1.自己肯定感を高める(相手に感謝をされる体験、これでいいんだという普遍的体験)
- 2.自己効力感を上げる(積み上げる体験・自分が貢献できたという体験)
- 3.自己理解と他者理解を育む(自己理解が生まれ、人間関係の誤解や行き違いを考える)
- 4.苦手対策を考える(苦手な部分を整理し、人や道具の力を借りて対策を立てる)
- 5.取り扱い説明書をまとめる(試行錯誤して得たことや理解したことを基に取説を書く)



\* 入校から卒業までの流れ(訓練期間の目安)



プログラム例	月	火	水	木	金	
1 week	10:30~11:15	個別学習 オリエンテーション	個別学習	個別学習	個別学習	
	11:30~12:15	入学式 バクさんのハングル	コミュニケーション学 (ボードゲーム)	フィットネス (ヨガ・筋トレ)	ボードゲーム	
	13:00~13:45	自分を知る心理学	職員マイヒストリー	ゲスト講師	座学 (ストレスマネジメント)	
2 week	10:30~11:15	個別学習	個別学習	個別学習	個別学習	
	11:30~12:15	自分を知る心理学	バクさんのハングル	コミュニケーション学 (ボードゲーム)	フィットネス (ヨガ・筋トレ)	マヤビューライン (摩耶山で昼食)
	13:00~13:45	座学(社会資源)	社会人講話	個別学習	職員マイヒストリー	
3 week	10:30~11:15	個別学習	個別学習	個別学習	個別学習	ビストロホイスコーレ (誰かの為に作る料理)
	11:30~12:15	個別学習	バクさんのハングル	コミュニケーション学 (ボードゲーム)	フィットネス (ヨガ・筋トレ)	
	13:00~13:45	マンスリー企画 (プラン)	座学(社会資源)	余暇活動	座学 (ストレスと疲労)	
4 week	10:30~11:15	個別学習	個別学習	個別学習	個別学習	個別学習
	11:30~12:15	自分を知る心理学	バクさんのハングル	コミュニケーション学 (ボードゲーム)	フィットネス (ヨガ・筋トレ)	座学 (ストレスマネジメント)
	13:00~13:45	フィールドワーク	マンスリー企画 (アクション)	余暇活動	フィールドワーク	チーズ作り体験

プログラム例	月	火	水	木	金	
1 week	10:30~11:15	個別学習	個別学習	個別学習	個別学習	個別学習
	11:30~12:15	企画開発 プロジェクト	バクさんのハングル	面談	フィットネス (ヨガ・筋トレ)	復学プラン
	13:00~13:45	フィールドワーク (後輩サポート)	ゼミ (トリセツ相談)	トリセツ作成	フィールドワーク (後輩サポート)	企画開発 プロジェクト
2 week	10:30~11:15	個別学習	個別学習	個別学習	個別学習	個別学習
	11:30~12:15	企画開発 プロジェクト	バクさんのハングル	面談	フィットネス (ヨガ・筋トレ)	復学プラン
	13:00~13:45	サークル	ゼミ (トリセツ相談)	マヤカツ (後輩サポート)	フィールドワーク (参画型)	企画開発 プロジェクト
3 week	10:30~11:15	個別学習	個別学習	個別学習	個別学習	個別学習
	11:30~12:15	企画開発 プロジェクト	バクさんのハングル	面談	フィットネス (ヨガ・筋トレ)	企画開発発表会 (後輩サポート)
	13:00~13:45	サークル	ゼミ (トリセツ相談)	トリセツ作成	フィールドワーク (後輩サポート)	
4 week	10:30~11:15	個別学習	個別学習	個別学習	個別学習	個別学習
	11:30~12:15	自分を知る心理学	バクさんのハングル	面談	フィットネス (ヨガ・筋トレ)	社会人講話(恋愛学)
	13:00~13:45	フィールドワーク (後輩サポート)	ゼミ (トリセツ相談)	トリセツ作成	フィールドワーク (後輩サポート)	トリセツ作成

## 8、Q & A

### Q:障がい者手帳がないと利用ができませんか？

A:手帳をお持ちでない方でも、自立支援医療受給者証や医師の診断書があれば利用できます。

### Q:利用料金がかかりますか？

A:ほとんどの場合は免除となりますが、前年度収入によって自己負担が発生する場合があります。

### Q:送迎はありますか？

A:送迎サービスは行なっておりません。

### Q:利用の際に地域制限がありますか？

A:原則、神戸市、芦屋市、西宮市に居住している方を対象にさせていただいております。

### Q:利用可能期限はありますか？

A:プログラムは半年～1年ですが、原則最長24ヶ月までご利用できます。

### Q:見学だけでも可能ですか？

A:ご本人、ご家族のみでの見学も可能です。事前の連絡は必要となりますので、まずはお気軽にご連絡ください。



## 9、問い合わせ

アソシアホイスコーレ神戸

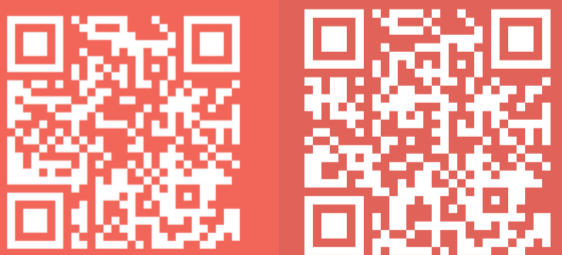
住所:〒657-0064 神戸市灘区山田町2-1-1パレー六甲

電話:078-803-8977

携帯:080-4583-1866



フクシのみらいデザイン研究所



開所に向けたスタッフの想いを  
YouTubeとして配信!内装も工事  
が入る前の状態が見れますよ!

KOBEインスタのQRコード



開所に向けたスタッフの日々の活  
動日記。どんなスタッフがいるのか  
事前にチェックできる安心♪

連絡用LINEのQRコード



見学や体験の相談から、利用が始  
まるとスタッフとのやりとりや、予定  
などの連絡はLINEで行います。

一人で抱え込まないで  
一緒に、最初の一步目を考えよう



この資料は2022年7月に作成しております。8月1日の開所以降、プログラムや職員配置など若干の変更等がある場合がございます。最新の内容に関しては直接お問合せ下さい。



**Associa**  
**Hojskole**  
**KOBE** 2022.07